

公益社団法人ガールスカウト日本連盟

2015 年度

事業報告書



わたしが変わる。
未来が変わる。

girl scouts

2015 年度 事業報告書

目次

● 2015 年度 総括	1
● 事業実施報告	
1. 教育プログラム	3
2. 成人のトレーニング	7
3. 組織と運営	8
4. 会員	10
5. 社会との関係	11
6. 財政	14
● 2015 年度民間助成金	15
● 2015 年度世界連盟への寄付	15

2015 年度 総括

2015 年度は、2020 年度のビジョンを達成するために、2014 年 5 月に発表した活動基本方針に則り作成された、「2015－2017 年 目標と戦略」の第 1 年目の取り組みの年であった。「目標と戦略」では、ガールスカウトが持てる力を最大限に生かし、会員数を、継続的な減少の下げ止まりからプラスに反転させ、会員増に転換させることを目指している。重点戦略を「対外発信力の強化」「内部活動・組織の強化」「財政基盤の強化」の 3 本とし、「広報」「教育プログラム・指導者育成」「組織運営・会員」「財務・財政」の 4 分野での主要取り組み課題を設定した。そのうえで、各課題を解決するために、「団」「都道府県連盟」「日本連盟」が取り組むことを明確にした。また、すべての取り組みは、「活動基本方針の実践と発信」を意識したものとなるよう呼びかけた。

1 年間の取り組みを終え、会員数は、2014 年度末の会員数を維持することを目指したが、3.6%の減少となり（2014 年度 32,347 人、2015 年度 31,182 人）0.1%の減少率改善にとどまった。一方、2013 年度より取り組みを始めた、ガールスカウト会員外にガールスカウトを伝えた人数は、340,470 人にのぼり、昨年度 126,738 人を大きく上回った。

対外発信力の強化

広報力の強化では、2014 年 10 月からの新しいブランドでの統一感ある発信に向け、県連盟および団で、コミュニケーションロゴを本格的に使用し始めた。このことにより、インターネット上にウェブページ、SNS を開設している 42 の県連盟のうち 37 県連盟がコミュニケーションロゴを使用またはリニューアル中であり、インターネット上での統一したイメージの発信が進んだ。ネット上での新規閲覧者を増やすための施策を実施し、徐々に接点が拡大されている。また、県連盟・団での活動を SNS などで発信することも進み、徐々に活動の発信が進んでいる。

教育プログラムの刷新では、成果を明確にした教育プログラムとなるよう年長部門および、若い世代を対象としたプログラムの開発をおこなった。活動基本方針にある、「社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動する」ことを可能にする、レンジートレニングの実施、年少部門から社会へ変化をもたらす活動を可能にする大好きなわたし～Free Being Me～プロジェクトへの取り組みは、「行動するガールスカウト」を実現するプログラムとなった。また、ガールスカウト日本連盟として、重大な社会課題であり、取り組むべき課題と認識している「少女に対する暴力をなくす」ための教育プログラムである Voices against Violence (VAV) プログラムを日本で取り組むための指導者養成に取り組み始めた。

パートナーシップの拡大では、世界連盟や他連盟発の企業との連携が国内でも進み、メットライフ生命、ダヴとの連携事業を進めることができた。連携事業は、年少から成人までの教育プログラムとして取り組むことができ、同時に、社会に対してガールスカウトが取り組んでいることを知らせることができた。

内部活動・組織力の強化

前述のような活動を支える指導体制の強化のために、トレーナーへの情報提供の方法、トレーニングの方法の見直しを進めている。また、全国で活用できるトレーニングのための教材の開発も進めている。

これらの活動を支える組織運営面での取り組みとして、2013年より始めた県連盟訪問は、2015年度末で31道府県連盟への訪問を終え、それぞれの県連盟の強みを再確認するとともに、課題を整理し、今後の運営につなげる取り組みが進んでいる。引き続き、2016年度には残る全都道府県連盟への訪問を実施し、都道府県連盟と日本連盟との協力関係を一層強いものとするすることで、日本全国でのガールスカウトが与える影響をさらに強化することを目指す。

継続的な団への支援として、会員がガールスカウトを統一したイメージで説明できるよう、ガールスカウト紹介DVDおよび入会説明会用資料を作成し配布した。ガールスカウト紹介DVDの製作に当たっては、ガールスカウトギャザリングで発案された行動（ガールスカウトをもっと紹介したい）を具体化する活動としても取り組み、年長部門の活動支援の一方法となった。

財政基盤の強化

財政面では、事業への助成金額が1,310万円となり、新規助成団体の開拓なども進んでいる。ガールスカウトグッズ販売事業については、購入方法にインターネット販売を追加し、さらに販路を拡大することを目指している。また、戸隠ガールスカウトセンターについては、戸隠募金を促進するために、「戸隠を想う日」（6月8日）を制定し、教育拠点としての戸隠ガールスカウトセンターの維持のために広く呼びかけを始める。

公益社団法人として適正な会計処理を目指し取り組みを進めているが、公益社団法人移行後初めての立ち入り検査では、重大な瑕疵はないとの結果を得ることができた。

日本のガールスカウト運動100周年事業

2020年に迎える、日本のガールスカウト運動100周年に向けては、2020年のビジョンに向けての取り組みとすることを確認し、2016年からの取り組みを発表した。

- *コミュニティアクション チャレンジ100
- *100万人とつながるキャンペーン
- *100年誌～社会を変えた100人のガールスカウト～
- *100周年記念イベント
- *資金調達

以上の5つの具体的なプランを柱とし、2016年から全国での取り組み・準備が順次はじめられることになった。

2016年度は、すべての活動を100周年事業への取り組みとリンクさせることで、さらに活動基本方針の実践と発信を強化する。

1. 教育プログラム

事業名	ガールスカウトギャザリング地区大会（参加者総数 527 人）	
地区名 () は担当県連盟	実績	
北海道・東北地区 (北海道連盟)	期日	9 月 19 日（土）～9 月 21 日（月・祝）
	会場	北海道 NTT セミナーセンタ・札幌市円山動物園
	人数	44 人（シニア 19 人、レンジャー12 人、成人会員 13 人）
北関東地区 (栃木県連盟)	期日	9 月 19 日（土）～9 月 21 日（月・祝）
	会場	那須オオシマフォーラム
	人数	127 人（シニア 40 人、レンジャー37 人、成人会員 50 人）
南関東地区 (千葉県連盟)	期日	10 月 10 日（土）～10 月 12 日（月・祝）
	会場	手賀の丘少年自然の家
	人数	109 人（シニア 37 人、レンジャー30 人、成人会員 42 人）
北陸・東海地区 (三重県連盟)	期日	8 月 21 日（金）～8 月 23 日（日）
	会場	神宮会館
	人数	123 人（シニア 63 人、レンジャー23 人、成人会員 37 人）
近畿地区 (滋賀県連盟)	期日	8 月 29 日（土）～8 月 30 日（日）
	会場	びわ湖青少年の家
	人数	99 人（シニア 40 人、レンジャー23 人、成人会員 36 人）
中国・四国地区 (愛媛県連盟)	期日	10 月 10 日（土）～10 月 11 日（日）
	会場	(公財) 松山市文化スポーツ振興財団 松山市野外活動センター
	人数	64 人（シニア 23 人、レンジャー9 人、成人会員 32 人）
九州・沖縄地区 (鹿児島県連盟)	期日	8 月 21 日（金）～8 月 23 日（日）
	会場	鹿児島純心女子大学江角講堂・薩摩川市内少年自然の家
	人数	72 人（シニア 25 人、レンジャー24 人、成人会員 23 人）

事業名	全国キャンプ（シニア・レンジャー部門）
期日	8 月 2 日（日）～8 月 5 日（水）
会場	戸隠ガールスカウトセンター
参加人数	312 人（シニアスカウト 200 人、レンジャースカウト 58 人、成人会員 54 人（コアメンバー含む））

事業名	年長部門事業「レンジャートレイニング」
期日	2016年3月19日(土)～3月21日(月・祝)
会場	国立オリンピック青少年総合センター／ガールスカウト会館
参加人数	155人(シニア25人、レンジャー75人、成人45人、実行委員8人、コア2人)

事業名	国際理解支援事業
実績	<海外研修渡航費補助> 5都道府県連盟6件(455,000円) 神奈川県連盟、新潟県連盟、愛知県連盟、静岡県連盟、京都府連盟
	<国際紹介状の発行> 21件(12都道府県連盟, 日本連盟) 155人

事業名	ピースプロジェクト Greener×Greener II
期日	年間
実績	<ul style="list-style-type: none"> 平和のための寄付金 525,952円(2015年度) ピースプロジェクト Greener×Greener II バッジ 2,233枚(2015年5月～2016年3月末まで、都道府県連盟からの申請数の合計) 日本連盟公式ホームページ内に Greener×Greener II の特設ページを開設し、都道府県連盟、団での活動の様子を紹介 環境保全のための活動：一般51,188人

事業名	ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト(国際キャンプ)
期日	12月26日(土)～2016年1月3日(日)
派遣先	ミャンマー ヤンゴン市内
参加人数	日本連盟：レンジャー26人、ヤングリーダー 5人 引率リーダー 6人、本部スタッフ 6人 ミャンマー連盟：ガールガイド(12-15歳)64人、 成人指導者22人、ヤングリーダー5人

事業名	WAGGGS-Dove Project 「大好きなわたし～Free Being Me(フリービーイングミー)～プロジェクト」
期日	2014年9月から2016年3月
会場	全国各地
実績	<ul style="list-style-type: none"> 2015年4月1日～2016年3月31日までの期間で、14,058人の少女が、このプログラムに取り組んだ(会員4,686人、会員外少女9,372人)、指導者育成人数1,021人 ダヴと協力し、大人のためのFree Being Meを開催した 3回

事業名	メットライフプロジェクト 金融教育プログラム
期日	2014年8月～2015年8月
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・メットライフ・ガールスカウト協働プロジェクト「私の未来セミナー」開催（7月24日（金）メットライフ生命保険会社）：参加者 シニア17人、一般の中学生5人、レンジャー13人、一般の高校生8人 ・年少部門向けプログラム試行協力：神奈川県連盟・長野県連盟・愛知県連盟・高知県連盟・大分県連盟、宮崎県連盟

事業名	ガールスカウト Stop the Violence キャンペーン	
デートDV啓発キャンペーン	Twitterを活用したデートDV啓発キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・パープルピースプロジェクトへの参加者：784人 ・アンケート（ネット上）参加者：238人 ・内閣府男女共同参画局「女性に対する暴力をなくす運動」におけるパープルライトアップへの参加の呼びかけ 	
VAVプログラムの普及（講師派遣）	VAVプログラム普及のため、他団体主催事業での紹介をおこなった 8月22日（土）NVEC（独立行政法人国立女性教育会館）主催 平成27年度 男女共同参画推進フォーラム 9月29日（火）国連ウィメン日本協会よこはま主催セミナー	
VAV トレーナー研修会	期日	9月21日（月・祝）～9月22日（火・祝）
	会場	国立オリンピック記念青少年総合センター
	人数	参加者28人
指導者研修会（参加者総数189人）		
地区名（）は協力連盟	実績	
北海道・東北地区（岩手県連盟）	期日	11月22日（日）～11月23日（月・祝）
	会場	岩手青少年会館
	人数	15人
北関東地区（埼玉県連盟）	期日	10月31日（土）～11月1日（日）
	会場	ガールスカウト会館
	人数	32人
南関東地区（東京都連盟）	期日	2016年3月5日（土）～3月6日（日）
	会場	ガールスカウト会館
	人数	27人
北陸・東海地区（静岡県連盟）	期日	2016年1月23日（土）～1月24日（日）
	会場	静岡県男女共同参画センターあざれあ
	人数	34人
近畿地区（兵庫県連盟）	期日	2016年2月13日（土）～2月14日（日）
	会場	神戸市青少年会館
	人数	27人

中国・四国地区 (山口県連盟)	期日	11月14日(土)～11月15日(日)
	会場	小郡地域交流センター
	人数	31人
九州・沖縄地区 (福岡県連盟)	期日	2016年1月16日(土)～1月17日(日)
	会場	福岡市市民福祉プラザ・ふくふくプラザ
	人数	23人

事業名	ワールドシンキングデイ
期日	2016年2月22日(月) 周辺で実施
テーマ	「つながる (Connect)」
実績	WAGGGS 発行活動パックの翻訳版の発行

事業名	戸隠ガールスカウトセンター夏期プログラム
期日	7月18日(土)～8月31日(月)
参加人数	利用グループ：14グループ 宿泊利用人数：1,281人 日帰り人数：312人 ディレクター12人、スタッフ43人

事業名	教材等の出版・頒布
-----	-----------

事業名	ガールスカウト活動情報誌『Girl Scouting』(№43～№45)の発行
実績	ガールスカウト活動情報誌『Girl Scouting』№43 10,000部 ガールスカウト活動情報誌『Girl Scouting』№44 10,100部 ガールスカウト活動情報誌『Girl Scouting』№45 10,200部

委員会名	プログラム開発特別委員会
実績	年5回開催

委員会名	教育・指導者委員会
実績	年3回開催

2. 成人のトレーニング

事業名	トレーナーセミナー
第1回	
期日	8月28日(金)～8月30日(日)
会場	戸隠ガールスカウトセンター
参加人数	トレーナー10人、実行委員5人(コアメンバー)含む、理事1人
第2回	
期日	12月5日(土)～12月6日(日)
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター
参加人数	トレーナー82人、実行委員8人(コアメンバー)含む、理事4人

事業名	ガールスカウトトレーナー認定講習会・審査会
期日	2016年1月10日(日)～1月11日(月・祝)
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター／ガールスカウト会館
参加人数	プログラムトレーナー10人

事業名	プログラムトレーナー認定審査会
期日	2016年1月9日(土)
会場	ガールスカウト会館
参加人数	トレーナー候補者11人

事業名	海外研修本部派遣(成人)	
本部派遣プログラム		
Women in the World Event 派遣	期日	10月6日(火)～10月9日(金)
	会場	イギリス ロンドン市内各所
	人数	レンジャー1人
Girl Guide & Girl Scout Experience Forum 派遣	期日	11月28日(土)～12月2日(水)
	会場	オマーン マスカット Safer Hotel
	人数	成人会員2人

事業名	リーダー養成講習・指導者研修
期日	年間
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー養成講習 132回(46都道府県連盟で開催) ・指導者研修 323回(30都道府県連盟で開催)

事業名	指導者の派遣
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー養成講習への 트레이ナー派遣 4 回（石川県連盟、島根県連盟、高知県連盟、） ・指導者研修への 트레이ナー派遣 1 回（石川県連盟）

事業名	トレーナーへの支援
実績	・トレーナー養成システムの検討

事業名	ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト（トレーナー派遣）	
期日	8月19日（水）～26日（水）	2016年2月10日（水）～17日（水）
派遣先	ミャンマー ネピドー	ミャンマー ヤンゴン
派遣人数	トレーナー3人、スタッフ2人	トレーナー2人、スタッフ1人

事業名	AP トレーニング
期日	2016年3月11日（金）～3月12日（土）
会場	ガールスカウト会館
参加人数	<p>講師：チン・チン・ウィーオン AP 地域ディレクター グレイス・タム AP 地域開発エグゼクティブ プレラナ・シャクヤ AP 地域開発エグゼクティブ （南アジア地域協力連盟担当）</p> <p>参加者：理事5人、委員等14人、トレーナー1人、職員6人</p>

事業名	『成人のためのガールスカウトマガジン OLAVE』（№26～№27）の発行
実績	『成人のためのガールスカウトマガジン OLAVE』 №26 5,900部 『成人のためのガールスカウトマガジン OLAVE』 №27 5,900部

委員会名	指導者育成特別委員会
実績	年4回開催

事業名	事務局の強化
-----	--------

3. 組織と運営

会議名	連盟長会議
期日	11月7日（土）～11月8日（日）
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター
参加人数	95人（47都道府県連盟）

事業名	都道府県連盟訪問事業		
実績	訪問連盟先	期 日	研修参加者数
	山形県連盟	9月25日(金)～9月26日(土)	40人
	茨城県連盟	9月26日(土)～9月27日(日)	48人
	福井県連盟	10月3日(土)～10月4日(日)	39人
	山口県連盟	10月3日(土)～10月4日(日)	44人
	鹿児島県連盟	10月7日(水)～10月8日(木)	17人
	北海道連盟	10月24日(土)～10月25日(日)	38人
	長野県連盟	10月31日(土)～11月1日(日)	56人
	富山県連盟	11月21日(土)～11月22日(日)	50人
	鳥取県連盟	11月28日(土)～11月29日(日)	25人
	石川県連盟	12月12日(土)～12月13日(日)	17人
	神奈川県連盟	2016年1月23日(土)～1月24日(日)	140人
	岩手県連盟	2016年2月6日(土)～2月7日(日)	20人
	福岡県連盟は、2016年1月23日(土)～1月24日(日)に訪問予定だったが、荒天のため中止。2016年度に延期した。		

事業名	組織拡充のための理事等派遣
実績	都道府県連盟への派遣 6回： 福島県連盟、群馬県連盟、埼玉県連盟、東京都連盟、新潟県連盟、 静岡県連盟

会議名	顧問会
期日	10月10日(土)
会場	ガールスカウト会館

会議名	評議員会
期日	12月19日(土)
会場	ガールスカウト会館

会議名	理事会・理事連絡会
期日	理事会 年6回／理事連絡会 年7回開催
会場	ガールスカウト会館

会議名	理事研修
期日	9月12日(土)～9月13日(日)
会場	ガールスカウト会館

会議名	監査
期日	4月29日（水・祝）
会場	ガールスカウト会館

会議名	第87回定時総会
期日	5月23日（土）
会場	ガールスカウト会館

事業名	地域支援事業
実績	新潟県連盟、沖縄県連盟で実施

委員会名	戦略検討特別委員会
実績	年12回実施

委員会名	組織・運営委員会
実績	年2回実施 ネットパトロールの実施

事業名	事務局の強化
-----	--------

4. 会員

事業名	2015年度日本連盟 表彰	
実績	功労章	桐章 9人 菊章 8人 梅章 20人
	永続奉仕章	60年 3人 50年 19人 40年 96人 30年 188人 25年 204人 20年 257人 10年 393人
	団永続章	60年 10カ団 50年 22カ団 40年 44カ団 30年 25カ団 25年 12カ団 20年 2カ団 10年 2カ団
	連盟永続章	25年 4連盟

事業名	施設団への支援
実績	登録費の補助（半額） 5カ団 64人

事業名	会員継続率向上のための取り組み
実績	中学3年生および高校3年生年代へのチラシの作成 など

事業名	会員データベースの運営
実績	月末に前月末締め协会会员数を都道府県連盟に共有

事業名	会員の活動形態の検討
実績	戦略検討特別委員会にて検討を開始

5. 社会との関係

事業名	ガールスカウトの PR
実績	<p><ガールスカウトの日> 期日：5月22日（金）前後の土曜日・日曜日に全国で実施 テーマ：girls worldwide say “私たちはパートナーシップによって平和を築ける” 参加者：少女会員 3,767 人、成人会員 2,250 人、 一般少女 11,231 人、一般成人 41,360 人</p> <p><国際ガールズ・デー> 「みんなでつくろうモザイクアート ポジ子のキラキラ宣言」特設サイト開設 投稿期間：10月9日（金）～2016年1月8日（金） 公開期間：2016年1月25日（月）～2016年2月24日（水） ページビュー：4,646 投稿数：557</p> <p><ワールドシンキングデイ> ・日本連盟公式ホームページに特設ページ開設 ・世界連盟 SNS への日本の団掲載 22 件 ・世界から届いたワールドシンキングデイカード 18 件掲載</p> <hr/> <p><SNS コンサル> 外部コピーライターによる SNS 一般向け発信 期間：10月～11月（2ヵ月間） アクセス：最高リーチ数 9,249、いいね 383、シェア 37 Facebook ページ「いいね」増加数：121 Twitter フォロワー増加数：90</p> <hr/> <p><TABILABO リスティクル広告> 1 本目：2016年1月31日（日）公開、27,729PV、FB シェア 4,369 2 本目：2016年3月3日（木）公開、21,795PV、FB シェア 1,720</p> <hr/> <p><Google Adwords、リスティング広告> 2016年3月1日（火）～試行開始 2016年3月度実績 広告クリック数：1,365</p>

事業名	広報資料の作成
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・新チラシ 100,000 枚 ・新小冊子 20,000 部 ・アクティビティレポート 2014 5,000 部 ・新団体概要 5,000 部 ・英文リーフレット 10,000 部 ・広報用 DVD 作成 1,200 枚 ・横断幕 14 枚 ・戸隠案内パンフレット 2,000 部 ・戸隠支援パンフレット 3,000 部 ・みらい募金パンフレット 3,000 部 ・FBM はがき 5,000 部 ・2016 年カレンダー 9,300 部 ・2016 年スケジュール帳 4,500 部

事業名	ホームページ等の運営
実績	日本連盟公式ホームページ訪問者数：247,611 人 新規訪問者率 46.89%（昨年度比 3.48% 増加）

事業名	東日本大震災支援プロジェクト	
支援金	2015 年度に寄せられた支援金総額 1,100,326 円	
プログラム名		
「いきるちから」 キャンプ	期日	8 月 7 日（金）～8 月 9 日（日）
	会場	福島県いわき海浜自然の家
	人数	参加者：小学生 104 人（会員 49 人・一般 55 人）、 スタッフ 71 人
ガールスカウト キャラバン	期日	2016 年 3 月 20 日（日）
	会場	紫波町情報交流館オガール 大スタジオ（岩手県連盟主催 「ハーベストリポート&ふれあい広場」）
	人数	成人会員 3 人を派遣
KIZUNA DAY	期日	2016 年 3 月 11 日（金）
	会場	全国各地
	人数	2,458 人「KIZUNA Day」取り組み報告より （会員：1,212 人、一般 1,246 人）
KIZUNA Line	実績	Facebook ページへの「いいね」1,233 人

岩手県連盟・宮城県連盟・福島県連盟の県連盟への支援		
事業名		
「被災地に学ぶ」	主催	宮城県連盟
	期日	6月14日(日)
	会場	宮城県 石巻、女川方面
	人数	86人
「ガールスカウトの日」	主催	岩手県連盟
	期日	5月17日(日)
	会場	いわて県民情報交流センター「アイーナ」
	人数	60人
「防災プログラム開発Ⅱ」	主催	岩手県連盟
	期日	7月4日(土)
	会場	大槌町吉里吉里
	人数	76人
「ハーベストリポート&ふれあい広場」	主催	岩手県連盟
	期日	2016年3月20日(日・祝)
	会場	いわて県民情報交流センター「アイーナ」
	人数	92人
全国大会等 参加助成	実績	シニア全国キャンプ(宮城県連盟 1人) レンジャートレーニング(岩手県連盟、宮城県連盟、福島県連盟各1人) 連盟長会議(岩手県連盟、宮城県連盟、福島県連盟各1人)
登録費補助	実績	・全額補助 (岩手県連盟21人、宮城県連盟47人、 茨城県連盟2人、千葉県連盟5人) ・半額補助 (福島県連盟314人)

事業名	ネパール地震への緊急支援
実績	支援金額：1,965,763円 ・ネパール連盟との協議により、緊急用の小型車両を購入し、ネパール連盟が病人や緊急時の搬送に利用する「小型車による搬送サービス」プロジェクトを実施。

事業名	社会との連携
実績	<p><他団体事業（国際交流事業）への推薦></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府青年国際交流への推薦 派遣決定者 1 人 ・独立行政法人国立青少年教育振興機構主催「ミクロネシア諸島自然体験交流事業」への推薦 派遣決定者 7 人
	<p><他団体との事業連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラン・ジャパン「読書感想文コンクール」 ・「世界一大きな授業 2015」教育協力 NGO ネットワーク（JNNE） ・「春のキッズフェスタ」「秋のキッズフェスタ」（国立青少年教育振興機構） ・株式会社ワコールツボミスクールを全国的に開催。18 コース ・出会いと体験の森へ実行委員会および第五期事業担当 ・NPO 法人エンパワメントかながわ・内閣府男女共同参画局・地方自治体とパープルライトアップで共働し、ガールスカウトの暴力防止啓発活動をアピールした。 ・ケア・インターナショナル歩く国際協力「Walk in Her Shoes」 参加者：レンジャー29 人（17 都道府県） ・バイエル薬品株式会社「かがやきスクール」 開催日：2016 年 3 月 31 日（木） 参加者：16 人（シニア 2 人、レンジャー10 人、成人 4 人）

6. 財政

事業名	ガールスカウト会館の管理運営
-----	----------------

事業名	戸隠ガールスカウトセンターの管理運営
-----	--------------------

事業名	戸隠ガールスカウトセンター春期・秋期利用
期日	春期：4 月 29 日（水・祝）～7 月 12 日（日） 秋期：9 月 1 日（火）～11 月 9 日（月）
会場	戸隠ガールスカウトセンター
参加人数	春期：宿泊利用 230 人 日帰り利用 60 人 秋期：宿泊利用 101 人 日帰り利用 8 人

事業名	ガールスカウトグッズ販売事業
-----	----------------

事業名	賛助会員トレフォイルの集い
期日	10月17日(土)
会場	群馬ロイヤルホテル
参加人数	第1部参加者：54人、第2部(富田氏講演)参加者：82人

委員会名	財政検討委員会
実績	年2回開催

委員会名	財務委員会
実績	年4回開催

2015年度民間助成金

助成団体	事業名
一般社団法人霞会館	<ul style="list-style-type: none"> ・海外研修本部派遣 ・海外研修県連盟派遣事業補助6件 ・ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト
独立行政法人国立青少年教育振興機構(子どもゆめ基金)	<ul style="list-style-type: none"> ・「いきるちから」キャンプ ・Stop the Violence キャンペーン指導者研修会 ・VAV 指導者研修会
公益財団法人三菱UFJ国際財団	<ul style="list-style-type: none"> ・ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト
公益財団法人かめのり財団	<ul style="list-style-type: none"> ・ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト
独立行政法人国際交流基金アジアセンター(新規)	<ul style="list-style-type: none"> ・ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト
ガールガイド・ガールスカウト世界連盟	<ul style="list-style-type: none"> ・大好きなわたし～Free Being Me(フリービーイングミー)～プロジェクト ・ミャンマー・フレンドシップ・プロジェクト(トレイナー派遣) ・「Girl Guide & Girl Scout Experience Forum」(渡航費補助) ・AP トレーニング ・AP 友の会 30%ベネフィット (AP トレーニング)
MetLife 財団・アメリカ連盟	メットライフプロジェクト 金融教育プログラム

2015年度世界連盟への寄付

基金名	金額	備考
国際友愛基金	1,777,908円	
サンガム指定寄付金	318,193円	
相互援助計画のための基金	0円	